

美瑛町立
美瑛東小学校
学校だより

ま と

8・9月の生活目標

- 自分から元気にあいさつをしよう
- 友達の良いところを見つけよう
- ◎元気にあいさつをします

【教育目標】 ☆夢をもち、未来を切り拓く自立した児童の育成 No. 4 令和3年8月25日

東京パラリンピック開幕 「多様性」の時代

校長 倉橋 昭彦

子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。

夏休み中に東京オリンピックが開催されました。女子バスケの残り16秒の逆転3ポイントシュートが強く心に残っています。24日からは、東京パラリンピックが始まりました。オリンピックの開催都市でパラリンピック（第1回の頃はまだこの呼び方ではありませんでした）も行うようになったのは1960年のローマ大会（23カ国、400名参加）が第1回大会のようです。今回は参加人数が10000人を超えています。

「オリンピズム」という言葉があります。近代オリンピックの創始者クーベルタンが提唱した、オリンピックのあるべき姿で「スポーツを通して心身を向上させ、さらには文化・国籍などさまざまな差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解し合うことで、平和でよりよい世界の実現に貢献する」というものです。このオリンピズムの根本原則として

- ・スポーツをすることは人権の1つである。すべての個人はいかなる種類の差別を受けることなく、オリンピック精神に基づき、スポーツをする機会を与えられなければならない。オリンピック精神においては友情、連帯、フェアプレーの精神とともに相互理解が求められる。
- ・このオリンピック憲章の定める権利および自由は人種、肌の色、性別、性的志向、言語、宗教、政治的またはその他の意見、国あるいは社会的な出身、財産、出自やその他の身分などの理由による、いかなる種類の差別を受けることなく、確実に享受されなければならない。

ということが国際オリンピック委員会の「オリンピック憲章」の中に書かれています。

パラリンピックのシンボルマークには、世界の国旗で最も多く使われているという赤・青・緑の3色を用い、人間の最も大切な「心（スピリット）」「体（ボディ）」「魂（マインド）」を表しています。

これからの時代を生きていく上でのキーワードの一つとして、「多様性」があげられると思います。私は以前、先生達には「多様性を意図的に子どもたちに感じさせてください。」という話をしたことがあります。これから子どもたちが創っていく未来には、たくさんの人がいて、たくさんの方がいます。その人達とどうやって関わっていくのかということ、これからとっても大切になってきます。「多様性」については、これからもみんな考えて行けたらと思っています。そして、「心」「体」「魂」をしっかりと鍛えていけたらと考えています。

終わりになりますが、「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」の拡大に伴い、残念ではありますが、運動会を延期致します。ご迷惑をおかけ致しますがご理解・ご協力よろしくお願い致します。子どもたちは、運動会に向けて本当によく頑張っており取り組んでいました。この頑張りをみなさんにお届けできるように、学校としても最善を尽くしたいと考えています。

9月の行事予定

8月31日～9月6日 保護者面談週間

6日（月）読み聞かせ（高）中止

8日（水）ふるさと学習6年 クラブ

13日（月）ふるさと学習4年

15日（水）運動会

22日（水）ふるさと学習5年 委員会

27日（月）出前授業6年

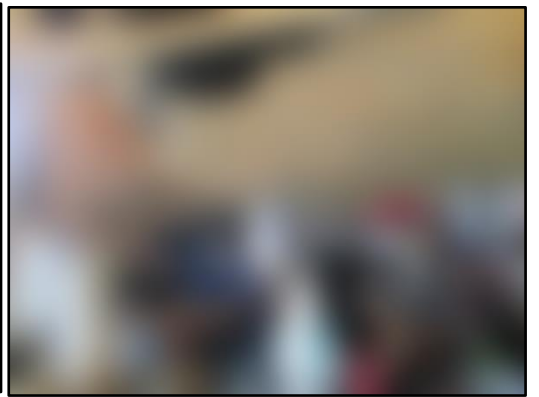
28日（火）教材費引き落とし日

30日（木）上教研中部地区研究大会

午前授業

牧場体験がありました

1学期の後半になりますが、4年生が牧場体験学習を実施しました。今年度もベイリッチランドファーム(浦牧場)での体験活動となりました。ファシリテーターの浦さんには、事前学習にもお越しいただき、4年生へ牧場に関する様々な内容を丁寧に説明していただきました。当日も、牛舎の説明や乳搾り体験など行い、「牛を触ると温かかった」「子牛の哺乳体験もかわいかった」等の感想も聞かれました。子どもたちは、貴重な体験をして深い学びとなりました。



修学旅行に行ってきました

7月12日～13日の二日間、小樽・千歳方面へ修学旅行に行ってきました。新型コロナウイルスの感染状況から、修学旅行が延期になる不安もありました。でも、子どもたちが楽しみにしている気持ちが勝ったのでしょうか。感染状況もある程度落ち着き、無事に旅行を終えることができました。子どもたちからも「本当に楽しかった」「よい思い出ができた」という感想がありました。小学校生活の大切な思い出として心に刻んでもらえたらと思います。

